

## 11月10日多職種合同勉強会テーマ「フィジカルアセスメント」

### 目標

目の前の相手に合致した対応をするために  
客観的評価を行う重要性を再認識し、  
明日からの仕事・学習に生かすヒントを見つける



情報収集

分析

価値判断

情報共有

- 1 変化の有無に気が付く
- 2 重症度・優先度を評価する
- 3 鑑別に必要な問診・身体所見をとる
- 4 病態を把握・評価する
- 5 必要な対応を行う
- 6 SBARを用いて報告相談をする